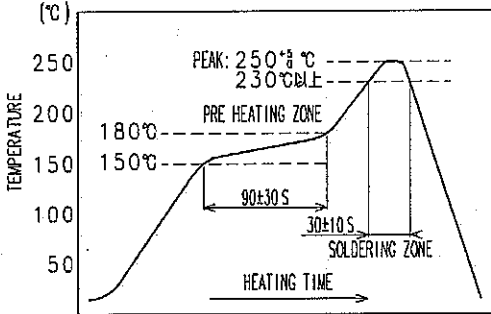


	△の数	訂正記事	担当	検図	年月日		△の数	訂正記事	担当	検図	年月日
△						△					
△						△					
適用規格											
定 格	使用温度範囲		-40 °C ~ +70 °C			保存温度範囲		-55 °C ~ +85 °C			
	電 圧		50 V AC or DC			使用・保存湿度範囲		85 %RH 以下			
	電 流		0.5 A (任意2端子各1A 通電可)								
性 能											
	項 目		試 験 方 法			規 格			QT	AT	
構 造	外観、構造及び仕上げ		目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。			○	○	
	表示		目視にて確認する。						○	○	
電 氣 的 性 能	接触抵抗		100 mA (DC OR 1000 Hz)で測定する。			初期値 : 70 mΩ 以下			○	—	
	絶縁抵抗		DC 100 Vで測定する。			1000 MΩ以上 (乾燥時) 10 MΩ以上 (耐湿時)			○	—	
	耐電圧		AC 250 Vの電圧を1分間印加する。			せん絡、絶縁破壊がないこと。			○	○	
機 械 的 性 能	総合挿抜力		適合コネクタで測定する。			差込力 : 4~10 N (初期) 引抜力 : 4~10 N (初期)			○	—	
	繰り返し動作		5000 回の抜き差しを行う。			接触抵抗の変化量 : 20 mΩ 以下			○	—	
	耐振性		周波数 10 ~55 Hz、片振幅 0.75 mm、 (又は、加速度 98m/s ²) で3軸方向 各2 時間試験する。			①接触抵抗の変化量 : 20 mΩ 以下 ②1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ③破損、ひび、部品のゆるみがない こと。			○	—	
耐衝撃性		加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、正 弦半波 3軸方向 各3 回試験する。			○				—		
環 境 的 性 能	温度サイクル		温度 -55 → 15~35 → 85 → 15~35°C 時間 30 → 2~3 → 30 → 2~3 分 をかん合状態にて 10サイクル試験する。			①接触抵抗の変化量 : 20 mΩ 以下 ②絶縁抵抗 : 10 MΩ 以上 ③せん絡、絶縁破壊がないこと。 ④破損、ひび、部品のゆるみがない こと。			○	—	
	定常状態の耐湿性		かん合状態にて、温度 40 °C、湿度 90 ~95 %中に 96 時間放置する。						○	—	
	耐熱性		かん合状態にて、温度 85°C中に96 時間 放置する。						○	—	
	耐寒性		かん合状態にて、温度 -40°C中に96 時間 放置する。						○	—	
塩水噴霧		かん合状態にて、濃度 5 %、温度 35 °C 中に、48 時間放置する。			はなはだしい腐食がないこと			○	—		
備考											
製 図						担 当		検 図		承 認	
01 技 05.8.29 清水						01 技 05.8.29 清水		01 技 05.8.29 松崎		01 技 05.8.29 菊田	
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。											
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目											
HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.						製品規格表			製品名 L X 6 0 - 1 2 S		
CL			図番 SLC4-125470			製品コード CL245-0018-3			1 2		

性		能	
項目	試験方法	規格	QT AT
環境的 性能	はんだ付け性 はんだ温度：245℃±3℃ 浸せき時間：2～3秒で試験する。	はんだ浸せき面の90%以上が新しい はんだで濡れていること。	○ —
	はんだ耐熱性 下図のリフロー条件により加熱処理を行う 	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○ —

注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目



ヒロセ電機株式会社
HIROSE ELECTRIC CO., LTD.

製品規格表

製品名

LX60-12S

CL

図番

SLC4-125470

製品コード

CL245-0018-3

2

2